

精神医学 第19巻 総目次

1977年(第1号～第12号)

〔巻頭言〕

- 恩師を語る……………難波 益之… 2(1)
 狂気と正気—ゴホの手紙から…………千谷 七郎… 98(2)
 Liaison Psychiatry……………加藤 伸勝… 202(3)
 精神科医の立場……………諏訪 望… 442(5)
 慢性疾患医療としての精神医療…原田 憲一… 554(6)
 合理的薬物選択法の発展……………大月 三郎… 662(7)
 分裂病という難病……………新井 尚賢… 898(9)
 望ましい司法精神医学の発展…………中田 修…1006(10)
 精神科の救急医療……………竹村 堅次…1114(11)

〔特集〕

精神分裂病の精神生理学

- 〔巻頭言〕特集にあたって…大熊 輝雄… 314(4)
 〔展望〕精神分裂病の精神生理
 理学……………島蘭 安雄・安藤 克巳… 316(4)
 精神分裂病と体温の日内リズム
 ………………諸治 隆嗣・高橋 恵子… 339(4)
 精神分裂病者の瞳孔反応
 ………………生島 正弘・中尾 弘之… 349(4)
 精神分裂病者の視覚誘発電位と
 臨床像……………門林 岩雄・加藤 伸勝… 357(4)
 精神分裂病における視覚、特に
 パターン刺激に対する脳波反応
 相田 誠一・武内 広盛・澤 政一… 369(4)
 精神分裂病者の「PAG パター
 ン分析計測法」による類型化
 について……………佐藤時治郎・佐藤 厚史
 齊藤 文男・立山 興… 377(4)
 精神分裂病者とその家族の視覚性
 認知過程——注視点記録装置に
 よる分析……………守屋 裕文・安藤 克巳
 豊田 堯・島蘭 安雄… 387(4)
 精神分裂病患者および家族にお
 ける奥行き認知……………町山 幸輝
 谷本るり子・大森 道雄… 399(4)
 精神病患者におけるゲシュタルト
 認知について…黒丸正四郎・島田 照三

- 菊川 豪・大西 守・小野 俊之… 409(4)
 精神分裂病における L-Dopa と
 Thyrotropin-Releasing Hor-
 mone の作用……………稲永 和豊… 417(4)
 精神分裂病の神経生理学的背景
 ——薬物にたいする感受性の
 特性から……………大熊 輝雄・古賀 五之
 川原 隆造… 425(4)

在宅精神医療 第2集

社会復帰とその周辺

- 〔巻頭言〕特集にあたって…後藤 彰夫… 774(8)
 病院外における精神障害者社会
 復帰活動の現況
 ——全国調査(1976)をふまえて
 佐々木雄司・関根 和夫・佐藤三四郎
 谷中 輝雄・田口 義子・荒田 稔
 高畑 隆・北村 早穂… 776(8)
 〔資料〕全国精神障害者社会
 復帰活動一覧(1976年4月1
 日現在)……………佐々木雄司・関根 和夫
 佐藤三四郎・谷中 輝雄・田口 義子
 荒田 稔・高畑 隆・北村 早穂… 783(8)
 保健所におけるグループ・ワー
 ク(デイ・ケア)および就労
 援助……………浅尾 博一・山中 豊子
 荒賀 文子・真野元四郎… 797(8)
 精神衛生センターにおける社会
 復帰活動……………黒田 知篤… 803(8)
 リハビリテーション・センター
 における就労援助……………蜂矢 英彦… 811(8)
 精神障害者の職親制度の現状
 ——東京都における職親制度
 の経験から……………菅又 淳・林 幸男
 六反田幸子… 820(8)

- 〔資料〕各都県における精神
 障害者社会復帰対策の現状…関根 悦男
 原田 憲一… 827(8)
 印刷工場における職能訓練…………山田 禎一
 安藤 晴延・臺 弘… 833(8)

慢性分裂病患者の共同住居の近況	大原 重雄	845(8)
共同住居「友愛寮」の試み		
——家族会と精神衛生関係者による実践活動	土肥 武雄	853(8)
一民間機関における精神衛生活動		
——やどかりの里の経過と現状	谷中 輝雄・田口 義子・荒田 稔 高畑 隆・北村 早穂	861(8)
社会復帰関連法規をめぐる問題点	竹村 堅次・井口 喬	869(8)
アルコール症患者および家族に 対するコミュニティ・ケア	今道 裕之 小川 誠・西川 京子・長尾 輝子 中山 霞・野間 恵子・牧里 毎治	877(8)

青年期の精神病理

〔巻 頭 言〕 特集にあたって	笠原 嘉	1222(12)
対人関係論	西園 昌久	1224(12)
青年期と精神分裂病——「破瓜型分裂病」をめぐっての一考察	村上 靖彦	1241(12)
Anorexia nervosa 再考	下坂 幸三	1253(12)
青年期障害の精神力動と治療	堤 啓	1267(12)
治療的な観点から	小倉 清	1277(12)
一非行少年の精神病理と治療関係の精神力動	石川 義博	1285(12)
青年期病跡学	福島 章	1295(12)
比較文化的観点から—アメリカ		
——日本での診療経験との比較	高橋 哲郎	1305(12)
青春期危機について (その3)		
日独比較考察	清水 将之	1311(12)
比較精神医学的観点から—アフ リカ	稲村 博	1317(12)
青年期と自殺——現代の特徴を 中心に	稲村 博	1323(12)

〔シンポジウム〕

生のリズムとその障害

一東京都精神医学総合研究所、 第3回シンポジウムから		
生体リズムと精神医学	高橋 良	100(2)
睡眠、覚醒のリズムからみたて んかんの類型学	河合 逸雄	111(2)
精神疾患と内分泌機能の日内リ ズム		

人間活動の日内リズム——日内 リズムとしての睡眠	諸治 隆嗣	115(2)
代謝リズムの発信機構	遠藤 四郎	127(2)
代謝リズムの発信機構	須田 正己	140(2)
こころとからだ—		
一東京都精神医学総合研究所、 第4回シンポジウムから		
精神医学における情動研究の意 義 ——“こころとからだ”の 総論に代えて	諏訪 望	1116(11)
心身相関の生化学		
——こころとからだの接点を めぐって	嶋津 孝	1123(11)
行動科学からみたこころとから だ	中尾 弘之	1133(11)
心身症者の性格・適応様式およ び情緒の特質について	遠山 尚孝	1139(11)
生ける身体	市川 浩	1150(11)

〔展 望〕

事故傾性 (Accident Proneness)		
について	浅井 昌弘	4(1)
高次神経活動学説の立場からみ たてんかんの病原	今泉恭二郎	204(3)
老年精神医学	清水 信	444(5)
地域精神医学の発展とパラ・ホ スピタル・ケア	石原 幸夫	556(6)
パトグラフィ 1965—1976	福島 章	664(7)
児童虐待の問題について——精 神衛生と福祉の立場から	池田 由子	900(9)
危機介入 (Crisis Intervention)		
——その理論と実際	稲村 博	1008(10)

〔研究と報告〕

熱性けいれんから無熱性けいれ んへの移行例 I. 臨床的、 脳波学的、追跡的研究	坪井 孝幸 遠藤 俊一	19(1)
感性和知性の相補性とその発達 障害——精神鑑定の1例、精 神薄弱か分裂病か	清田 一民	33(1)
Pentazocine により特異な精神 症状を呈した1例	吉本 博昭 鳥居 方策・山下 公一 田中 博・榎戸美佐子	41(1)

- 抗うつ剤服薬中の飲酒によって
異常反応を呈した臨床例……小片 寛
庄田 秀志・小宮山徳太郎・中沢 信之… 49(1)
- 慢性アルコール中毒患者の血清
Creatine Phosphokinase (CPK)
異常活性の臨床的意義……池田 久男
長尾 卓夫・松田 清・尾原 安郎… 57(1)
- Klinefelter 症候群の心理テスト
ト……河田 信之・青木 恭規… 63(1)
- カネミ油症 (塩化ビフェニール
中毒) 小児の 6 年後の精神
経学的追跡調査……原田 正純
高松 誠・井上 義人・阿部 純子… 151(2)
- Methylphenidate が著効を示
した自閉症児の 4 例……星野 仁彦
金子 元久・山内 雷三・高橋 弘勝
深谷 忍子・熊代 永… 161(2)
- Affective Seizure の文献的展
望と自験例……久郷 敏明・細川 清… 227(3)
- 島根県における精神障害者の自
殺……角南 譲・宮本 慶一
引野 友子・折坂 英紀・當山 貞雄… 237(3)
- 広島県における森永砒素ミルク
中毒者の精神的特性について
——特に知能検査・クレペリ
ン検査・CMI の調査結果から
更井 啓介・青盛 恵子・武田佐恵子… 247(3)
- 分裂病症状を呈した Anorexia
Nervosa の 1 既報告例……高柳 功
小宮山徳太郎… 255(3)
- 24 時間ポリグラフィによる睡眠
薬 Flurazepam と Nitrazepam
の睡眠に及ぼす影響…馬嶋 一暁
小椋 力・中村 一貫・中沢 和嘉
梅沢 要一・上田 肇… 263(3)
- うつ病の神経生理学的研究
——特に初老期うつ病と非初
老期うつ病の比較……松本 久
岸本 朗… 465(5)
- 難治性躁うつ病における炭酸リ
チウム療法の検討——症状経
過と Lithium Retention
Pattern について……庄田 秀志
小宮山徳太郎・小片 寛… 473(5)
- Transcultural Psychiatry と比
較民族精神医学……田村 幸雄… 483(5)
- 隠居のむら (三重県志摩郡国府)
の精神医学的調査……東村 輝彦
平本 喜六… 493(5)
- 眼球間代発作重積後、著明な記
憶障害を来した 1 例……中邑 義継
楠瀬 幸雄・高松 茂… 499(5)
- Klinefelter 症候群の 1 症例に
おける精神症状とホルモン変
動との相関……武居 弘・浅香 昭雄
岩動孝一郎… 507(5)
- Amoxapine の臨床使用経験…山本 裕水
恩田 寛・原田 一彦・久保田 厳
中田 省三・桐林しずほ・松村 英幸
佐伯 彰・越智真理子・山田 薫
遠藤 俊吉… 514(5)
- 失われた自己の回復——させら
れ体験の発症から軽快過程へ
の現象学的研究……山田 幸彦… 573(6)
- テストに現れた分裂病患者と同
胞の比較——両親との関係を
めぐって……末次 哲朗… 589(6)
- 糖尿病患者にみられた特異なけ
いれん発作……高橋 三郎・千葉 達雄… 599(6)
- 激烈な精神症状を主症状とした
急性瀰漫性リンパ球髄膜脳炎
の 1 治験例……宮 真人・藤田 孝司
前田 進… 607(6)
- 強迫症の臨床的研究……成田 善弘… 689(7)
- 恋愛妄想の臨床的研究……高橋 俊彦
石川 昭雄・原 健男・酒井 克允… 701(7)
- Pentazocine 長期使用に伴う臨
床症状と脳波異常について
——主として中枢神経系への
影響……毛利 義臣・山内 俊雄… 711(7)
- Gilles de la Tourette 症候群
に関する一考察……森谷 寛之… 721(7)
- 新抗不安薬 ID-540 の使用経験
市丸 精一・浅井 敬一・乾 正
上田幸一郎・大海 作夫・夏目 誠
大野 恒之・川北 幸男・工藤 義雄
齊藤 正己・谷口 和寛・堤 重年
中島 浩・宮崎 浄・由良 了三… 729(7)
- 「気」「ところ」ならびに「精神」
の字義とそれらの用い方……浅田 成也… 917(9)

精神分裂病者のことばの意味構

造——連続連想語テストによ

る研究……永島 正紀… 925(9)

職場における単身赴任者に関する

研究——1企業の中国地区

の調査から……小椋 力・国元 憲文

中久喜克子・清水 泰治・渡辺 武夫

森田 昌功… 935(9)

向精神薬長期服用者の自律神経

機能——第1報 その問題点

と瞳孔機能……岡田 文彦・浅野 裕

加瀬 学・新富 芳子・長沼 俊幸

小野寺勇夫・伊藤 耕三・石金 昌晴… 943(9)

バセドウ精神病の発病状況と病

前性格について

……天野 良男・岩瀬 則文

森 律・谷 直介・小谷 啓一… 953(9)

自己誘発光源性てんかんの1例

——その誘発機序と経過につ

いて……新里 邦夫・永田 行俊… 959(9)

ナルコレプシーと慢性幻覚妄想

状態を呈した進行麻痺の1例

小川 一夫・日下部康明・横井 晋… 965(9)

てんかん患者の血漿 Diphenyl-

hydantoin 濃度の分布 ……渡辺 昌祐

久山 千衣・横山 茂生・久保 信介

岩井 闊之・寺尾 章・平田潤一郎

品川 昌二・田口 冠蔵・枝松 一安

林 泰明・大森 鐘一・青山 達也… 972(9)

分裂病とヒステリーの関係

——その歴史的概観と状態像

の考察を中心にして……大原 貢…1021(10)

前頭葉ピック病の1例……石野 博志

大林 正和・佐々木 健・林 泰明

野間 拓治・上藤 恵子…1031(10)

著明な視覚構成障害を呈した

Alzheimer 病の1例——神経

心理学的初発症状について…倉田 孝一

地引 逸亀・倉知 正佳・山口 成良…1041(10)

Wernicke 脳症の1例……工藤 孝行

高木洲一郎・小宮 英靖・本多 虔夫…1051(10)

アルコール酩酊の下降期におけ

る悪酔い症候群——酩酊犯行

後、現場でのアルコール検知

のすすめ……清田 一民…1057(10)

多施設共同研究による Amoxa-

pine の臨床評価 ……市丸 精一

井上 修・大野 恒之・工藤 義雄

田中 清一・中川 和子・平井 孝男

宮崎 浄…1065(10)

周期性傾眠症の臨床的考察……東保みづ枝…1159(11)

熱性けいれんから無熱性けいれ

んへの移行例 II. 因子分析

法による研究…坪井 孝幸・山村晃太郎…1167(11)

葡萄膜髄膜脳炎 (Vogt-小柳-原

田) 症候群——特に脳波所見

を中心に……鈴木 隆・田中 宣彦…1173(11)

精神病理学における Eidologie

(形相学) の意義 ……吉永 五郎…1181(11)

〔短 報〕

飲酒により誘発された急性 Di-

phenylhydantoin 中毒の症例

…兼子 直・桜田 高・鈴木喜八郎

大沼 悌一・福島 裕… 615(6)

てんかん者の素描と精神症状…細川 清

洲脇 寛・品川 昌二…1079(10)

〔古典紹介〕

Ugo Cerletti : L'Elettroshock

……翻訳 村田 忠良・遠藤 正臣

第1回…… 69(1)

第2回…… 171(2)

第3回…… 275(3)

解 説……遠藤 正臣… 288(3)

G. de Clérambault : Automatisme

mental et scission du moi (1920)

…翻訳と解説 高橋 徹・中谷 陽二… 527(5)

Richard von Krafft-Ebing : Epileptoid

Dämmer- und Traumzustände

……翻訳と解説 浜中 淑彦… 619(6)

Rudolph Bálint : Seelenlähmung des

Schauens, optische Ataxie, räumliche

Störung der Aufmerksamkeit

……翻訳 森岩 基・石黒 健夫

第1回…… 743(7)

第2回…… 977(9)

解 説……石黒 健夫… 982(9)

K.H. Stauder : Die tödliche Katatonie

……翻訳と解説 伊東 昇太…1083(10)

Kleist, K.: Über zyklische, paranoide und epileptische Psychosen und über die Frage der Degenerationspsychosen
—第 1 回…翻訳 飯田 真・坂口 正道…1189(11)

〔動 き〕

第10回国際精神療学会に出席
して……………池田 由子… 79(1)
欧州の児童精神医学事情
II. ソヴィエト連邦……………作田 勉… 293(3)
日本精神分析学会第22回大会に
出席して……………長岡 興樹… 301(3)
第10回日本てんかん研究会に出
席して……………高橋 良… 537(5)
日本神経化学会の発展と現状
——第 1 回から第19回に至る
まで……………柿本 泰男… 639(6)
チャド・ヴァラー博士の講演を
きいて——自殺防止とサマリ
タンス活動……………稲村 博… 647(6)
第11回日本アルコール医学会総
会印象記……………手島 正大… 756(7)
精神神経学における免疫学的研
究の動向……………中江 孝行…1097(10)
世界精神医学会「ハワイ宣言」
案……………翻訳 大熊 輝雄…1200(11)

〔紹 介〕

千谷七郎著「今日の精神医学から」
(宮脇 昭・他共著『人間とは
なにか』所収) ……………飯田 真…1202(11)

〔書 評〕

J. ボウルビィ著, 黒田実郎・他訳
「母子関係の理論①愛着行動」
……………小嶋謙四郎… 86(1)
大原健士郎編集「外来精神医学」…風祭 元… 150(2)
Christian Müller 著, 市川 潤・
他訳「臨床老年精神医学」……新福 尚武… 168(2)
笠原 嘉著「精神科医のノート」

……………臺 弘… 188(2)
秋元波留夫著「精神医学と反精神
医学」……………笠原 嘉… 190(2)
マックスウェル・ジョーンズ著,
鈴木純一訳「治療共同体を超え
て—社会精神医学の臨床」……加藤 正明… 253(3)
秋元波留夫著「失行症」……………杉下 守弘… 367(4)
L. Minsky・他著, 諏訪 望監修,
山崎晃資訳「コミュニケーション
障害児」……………佐々木正美… 541(5)
エーミール・クレペリン著, 岡不
二郎・他訳編「精神医学百年
史—付, K. コッレ: E. クレ
ペリン評伝」……………西丸 四方… 758(7)
加藤正明・他編集「精神障害者の
デイ・ケア」……………佐藤 孝三… 810(8)
小沼十穂著「産業神経症」……加藤 正明… 886(8)
大熊輝雄著「睡眠の臨床」……島蘭 安雄… 986(9)
高橋 徹著「対人恐怖—相互伝達
の分析」……………笠原 嘉… 987(9)
エルンスト・クリス著, 馬場礼子
訳「芸術の精神分析的研究」…岩井 寛… 989(9)
Edited by Boissier, J.R. & P. Pichot
“Neuropsychopharmacology”
……………風祭 元… 990(9)
稲村 博著「自殺学—その治療と
予防のために」……………加藤 正明…1077(10)
萩野恒一・他著「人間学的精神療
法」……………小見山 実…1105(10)
辻山義光編集「神経グリア—その
全体像への接近」……………猪瀬 正…1199(11)
P. Laget・他著, 和田豊治監修,
原田脩巳訳「小児脳波アトラ
ス」……………大熊 輝雄…1205(11)
大原健士郎編集「精神科診断学」…武正 建一…1206(11)
小林 司・他編「人間の心と性科
学 I」……………畑下 一男…1333(12)
笠原 嘉・他編「青年の精神病理」
……………福島 章…1334(12)